

内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数についての考え方

行事の趣旨：即位礼正殿の儀に参列するため外国から来日いただいた外国元首・祝賀使節等に日本の伝統文化を披露し、日本の伝統文化への理解を深めていただくとともに、来日に謝意を表すための晩餐会（H30.4.3 基本方針より）

平成度における内閣総理大臣夫妻主催晩餐会（平成2年11月13日（火））



概要：①歌舞伎と能を供覧する
②食事を供する
③内閣総理大臣が挨拶を述べる

会場：東京都内のホテル

参列者：外国元首・祝賀使節・随員・駐日大使等各夫妻、
内閣総理大臣始め三権の長夫妻、国務大臣夫妻等約700人

内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数についての考え方

前回

外国 外国元首・祝賀使節、駐日大使夫妻等、152か国＋国連・EC 607名

日本 三権の長、国務大臣、外務省幹部等 79名

合計686名

今回

承認国の増加

平成時と比較すると、承認国は165か国から195か国に大幅に増加している。



会場

都心部にある最大規模の会場であれば、1100～1200名の正餐が可能。舞台用スペース等を確保（220席分）すると、**収容可能人数は900名程度**

参列者数は、900名程度とする